

平成22年度 木と暮らしのふれあい展

秋晴れの十月二日（土）・三日（日）の両日、「第30回木と暮らしのふれあい展」（主催東京都・社団法人東京都木材団体連合会）が木場公園で開催され、当所も協賛して国有林のPRに努めました。

この催しは「森を育てたい。だから木を使おう。」をメインテーマに、都民に木とふれあえる機会を提供し、暮らしの中での木材利用を推進することを目的としています。

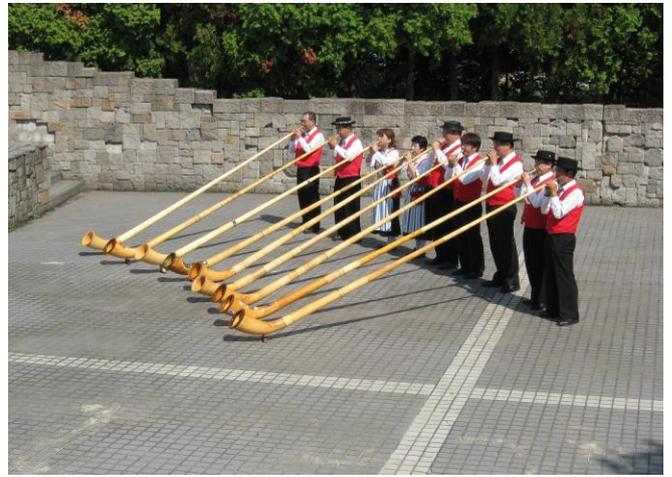
当日は、東京都の各木材団体等が一堂に会し、木工教室等の木とふれあう体験や木製品の展示販売、木造住宅相談、特産物の販売、アトラクション等が行われ、来場者は過去最高の五万人に達し、大いに賑わいました。

当所では、木工品等の販売の他、小枝のモックン、木の実のリース等の森林クラフト体験を行うとともに、クイズを出題し小笠原諸島の世界自然遺産登録へのPRを行いました。

関東森林管理局東京事務所



関東森林管理局東京事務所テント



開会式





木工教室



スカイツリーを望む



木場の木遣

